



旧小学校スケッチ

保 立 俊 一

小学校での数多い思い出の中から二、三ひろってみました。土浦尋常高等小学校、これが当時の名称、内西町の校舎を本校舎、西門の現一中、郁文館の所が仮用校舎と呼ばれ、この二つの校舎で六年間学んだわけです。本校舎の校庭のつづき外西町側は、蓮田で夏はきれいな蓮の花が校庭からながめられ、仮用校舎の校庭からは田んぼが桜川まで続き、桜川までの間に一軒の家もなく広い見晴らしでした。校庭のすみはつき抜きの井戸があり、四季を通じて冷水が湧き出ておりました。当時は市内に個人の家も含めて十数ヶ所の突抜き井戸があり、濁水期でも井戸の濁れた話を聞いた事がなく、無尿蔵の地下水それも清らかな水が市内の何処を掘っても出たものでした。二三年前、市内約二百ヶ所の井戸水の検査を保健所でしたことがありましたが、一件の飲料適の水も無く、地下水のよごれがひどいのに驚いた事がありました。

小学校の井戸も今は無く、当時井戸水を噴水のように飛ばし、にじを作ったことをなつかしく思い出します。